

守谷市農業委員会会長 殿

<譲受人等>

住所 守谷市〇〇123番地4
職業 農業 年齢 50歳

氏名 守谷 耕作 印

<譲渡人等>

住所 守谷市〇〇987番地6
職業 農業兼会社役員 年齢 78歳

氏名 大柏 収穫 印

この申請に	氏名	行政 書士男
係る連絡先	電話番号	0297(45)1111

○譲受人、譲渡人について記入します

- ・譲受人が共有での申請の場合は持分を記入
(例 持分2分の1, 持分1/4 等)
- ・法人の場合は代表者名まで記入
- ・職業は兼業の場合は兼業の職種も記入

法人は社判
印は認めて可
委任状と同じ印

下記農地(採草放牧地)について {所有権、賃借権・使用貸借権、その他()} を {設定・移転} したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

記

該当する内容に○をします

1 許可を受けようとする土地の所在等

所在				地目		面積 (㎡)	所有者の氏名 又は名称 (現所有者が登記 者と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設定さ れている場合	
市 町 村	大 字	字	地 番	登 記 簿	現 況			権利の種類	権利者の氏名又 は名称
守谷市	〇〇	〇〇	100	田	田	3,500			
守谷市	〇〇	〇〇	200	畑	畑	1,000			
		以下余白							
計	田	3,500 ㎡	畑	1,000 ㎡	採草放牧地	㎡		合計	4,500 ㎡

全部事項証明書のとおり記入(現況地
目は現在の状況を記入)

2 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲受人等事由	譲渡人等事由
農業経営規模拡大のため 農地を買う(借りる)理由を記入	高齢のため耕作が困難になったため 農地を売る(貸す)理由を記入

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

該当する箇所に○をします

契約の種類		売買	贈与	賃貸借	使用貸借	その他()
契約時期	対価(10アール 当たり)	土地の引渡 時期	賃料	賃貸借の 契約期間	水田裏作の場合	
〇年〇月	1,000,000 円	〇年〇月	年額 円	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで	
水田裏作の作付けに係る事業概要		契約の内容を記入				

4 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農地（採草放牧地）の状況

		田 (㎡)	畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	計 (㎡)	採
所有地	自作地	20,000	5,600		① 25,600	④
	貸付地					
所有地以外	借入地	35,000			② 35,000	⑤
	貸付地					
現在の経営面積					①+② 60,600	④
今回権利を取得しようとする面積					③ 4,500	⑥
権利取得後における経営面積 ※下限面積要件 (5,000 ㎡) を満たさない場合は別紙を添付					①+②+③ 65,100	④+⑤+⑥

「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等以内の親族をいいます

譲受人やその世帯員等が所有や借入等を行っている農地の面積について記入

非耕作地（該当する場合の譲受人やその家族が所有している農地、借りている農地（貸している農地も含む）の内、耕作されていない農地について記入

所在・地番	地目			面積 (㎡)	状況・理由
	借入地	登記簿	現況		

5 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑			樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物	水稻	野菜	ハウス (イチゴ)	大豆		
権利取得後の面積(㎡)	58,500	3,000	600	3,000		
必要な農作業期間	1月から 12月まで			計 230日		

(2) 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の状況及びその他の農作業に従事する者の状況

世帯員等	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験等	農作業に常時従事する期間		
	守谷 耕作	50	世帯主	農業	28年	1月～ 12月	計 230日	
	守谷 野菜美	48	妻	農業	25年	1月～ 12月	計 230日	
	守谷 耕之助	24	子	会社員兼農業	4年	1月～ 12月	計 60日	
					年	月～ 月	計 日	
常雇					年	月～ 月	計 日	
					年	月～ 月	計 日	
臨時雇用		年間延日数				日		
農作業に従事する者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間						1. 2 km 車 5 分		

世帯員等について記入

(3) 大農機具又は家畜の保有状況

	トラクター	耕運機	田植機	コンバイン	軽トラック	牛	豚	鶏	
確保済み	2		1	1	1				
導入予定									
導入のための資金繰り			自己資金		融資	その他 ()			

6 信託の引受け該当有無（該当する場合のみ） 無

7 転貸の有無（転貸する場合のみ 有の場合は別紙を添付） 無

保有若しくは導入予定の農機具等を記入

8 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

申請地は農用地区域内の農地であり、周辺も農地のため、特に影響はありません。

9 その他参考となるべき事項

農地所有適格法人としての事業等の状況

1 事業の状況

(1) 事業の種類

区分	農業		左記に該当しない事業の内容
	生産する農畜産物	関連事業等の内容	
現在(実績又は見込み)	現在の農畜産物の生産状況を記入します。		
権利取得後(予定)	今回申請の農地の権利取得後の、農畜産物の生産の予定を記入します。		

(2) 事業の実施状況及び事業計画

年度	農業	左記に該当しない事業	備考
3 年前(実績)			
2 年前(実績)			
1 年前(実績)			
申請日の属する年 (実績又は見込み)	過去 3 年間及び 3 年後までの売上高の事業実績及び、 売上高の事業計画を記入します。		
2 年目(見込み)			
3 年目(見込み)			

2 構成員の全ての状況

(1) 農業関係者（権利提供者、常時従事者、農作業委託者、農業協同組合等）

氏名又は名称	議決権の数	構成員が個人の場合は以下のいずれかの状況			
		農地等の提供面積(㎡)		年間農業従事日数	
		権利の種類	面積	直近実績	見込み
		構成員等の状況を記入します。			

(2) (1) 以外の者

氏名又は名称	議決権の数	法人と構成員との取引関係等の内容
		(1) 以外の構成員等の状況を記入します。
議決権の数の合計		農業関係者以外の者の議決権の割合

3 理事、取締役又は業務を執行する社員全ての農業への従事状況

氏名	住所	役職	農業への年間従事日数		うち必要な農作業への年間従事日数	
			直近実績	見込み	直近実績	見込み
			役員・社員等の状況を記入します。			

4 重要な使用人の農業への従事状況

氏名	住所	役職	農業への年間従事日数			
					うち必要な農作業への年間従事日数	
			直近実績	見込み	直近実績	見込み
	使用人の状況を記入します。					